

第 36 回 機青連定期総会

4 月 8 日 於 新・都ホテル

去る 4 月 8 日土曜日に、第 36 回機青連定期総会ならびに懇親会が開催されました。ご来賓 18 名、会員 40 名のご参加をいただきました。総会では議案が全て承認され、新役員の改選において新幹事より第 36 期代表幹事に土肥秀則氏(土肥板金工業株式会社)が再選されました。



京都機械金属中小企業青年連絡会 第36回定期総会 2017年4月8日 於 新・都ホテル

(集合写真)

<代表幹事よりお礼>

第 36 回 機青連定期総会ならびに懇親会にご臨席賜りましたご来賓の皆様方、会員の皆様方、ご多用中にもかかわらず、長時間にわたり誠にありがとうございました。皆様のご協力により滞りなく無事に総会を終えることができ、第 36 期を迎えることができましたこと、重ねて御礼申し上げます。

その総会におきまして第 35 期に続き、第 36 期代表幹事を務めさせていただくことになりました。「キカイを作るのは人間やで!」「育とう」「育てよう」「育ち合おう」この 2 つの理念の基、改めて機青連事業を考え、会員の皆様と共に成長できる機会を作っていきます。



今期は「主体変容～失敗するくらい挑戦する～」という年間テーマのもと事業を進めてまいります。主体変容とは、まずは自分自身が変わらないといけないと言う事に気付き、少しずつでも行動を変えていくことです。

会社を経営していく上で、時代に合った変化をし続けられないといけないために、挑戦は必ず必要になってきます。しかし、挑戦することには失敗のリスクもありますが、失敗を恐れて行動しないと会社の成長も止まってしまいます。

第36期は「何のために」事業を行うかをしっかりと考え、その上で失敗を恐れずに事業を行っています。挑戦して失敗をしても、「何のために」と言う軸がしっかりとあれば、何故失敗したかを考え次に活かそうとするため、得るものは大きいはずです。

今期 17名の幹事が一丸となり、若いエネルギー溢れる青年経営者らしく、失敗することを恐れず、成長するための機会を作るため挑戦して参りますのでご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

<新役員紹介>

代表幹事	土肥 秀則	土肥板金工業(株)
副代表幹事	中本 幸志	(株)ナカモト
副代表幹事	福井 悠記	洛陽化成(株)
会計	山下 正起	協和精工(株)
主務	山田 昌司	(有)山田工業
会社訪問・研修委員会 委員長	辻本 裕哉	(有)グッドウッドKYOTO
渉外・広報 委員長	岡田 潤一	第一工業(株)
交流企画委員会 委員長	松浦 昌義	(株)マツウラ
板金部会 部会長	三谷 祐一郎	(株)三谷合金製作所
幹事	植田 晃史	(有)植田製作所
	駒阪 智也	コスモ機器(株)
	佐々木 志朗	(株)佐々木工作所
	佐藤 拓哉	(株)万城製作所
	鈴木 祐介	(株)最上インクス
	安田 一真	(株)ヤスダモデル
	山本 秀幸	HILLTOP(株)
	義永 信一郎	(株)神村製作所
監査幹事	恩田 健帥	(株)コーシン
監査幹事	有田 一繁	(株)有田製作所

—順不同 敬称略—